


整理番号	HT30021	分野	自然・物理	キーワード	天体観測、理科教育
------	---------	----	-------	-------	-----------

研究機関名	宮城教育大学			
プログラム名	われら地球人：太陽系ツアー2018			
先生(代表者)	高田淑子(たかたとしこ) 教育学部・教授			
自己紹介	天体衝突のメカニクスと天体衝突による惑星表層環境の進化を研究しています。宮城教育大学では、大学だからできるインターネット望遠鏡を活用した授業展開など天文教育の教材研究開発にも力を注いでいます。			
開催日時・募集対象	平成30年12月16日(日)	受講対象者	小学 5・6年生	募集人数 20名
集合場所・時間	宮城教育大学 地学第一実験室	(集合時間)	14時 30分	
開催会場	宮城教育大学地学第1学生実験室、宮城教育大学天文台 住所：〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 149 番地 アクセスマップ URL： <a href="http://www.miyakyo-u.ac.jp/about/campus/ct2.html">http://www.miyakyo-u.ac.jp/about/campus/ct2.html</a>			
<b>内 容</b>				
教科書には実際にやってみようとして書いてある「天体観測」。ただ、実際、学校の授業の中ではなかなか難しいのが現状です。そこで、インターネットを用いて時空を超えた天体観測を体験しましょう。 さらに、晴天時には、大学の天体望遠鏡を用いて、私たちの地球の仲間である月や惑星、さらには宇宙に広がる星々を実際に観察しましょう。 悪天候の際は、室内において望遠鏡を製作しながら望遠鏡のしくみを学習する実験を行います。				
<b>スケジュール</b>			<b>持 ち 物</b>	
14:00～14:30 受付開始 (宮城教育大学地学第1学生実験室)			防寒具(夜間屋外での活動のため寒いです。厚手のコート、マフラー、手袋等あらゆる防寒対策を!)、筆記用具	
14:30～14:40 開会式(自己紹介、注意事項、科研費の説明)				
14:40～15:30 昼間の天体観測会 (太陽・1等星など)			<b>特 記 事 項</b>	
15:40～16:00 モバイル望遠鏡のしくみの紹介				
16:00～16:30 モバイル望遠鏡を用いた遠隔天体観察			夜間にわたるため、参加に当たり事前に保護者の同意が必要です。また、本学までの往復は、保護者の方に責任を持っていただきます。	
16:30～17:00 休憩、クッキータイム(軽食、お茶)				
17:00～18:40 夜間の天体観察会 (宮城教育大学天文台)				
18:40～19:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)、				
19:00 解散				
雨天時 天体観測のかわりに、 天体望遠鏡のしくみの実験と小型天体望遠鏡の工作を行います。				

《お問合せ・お申込先》

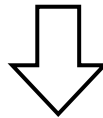
所属・氏名：	宮城教育大学／高田淑子(たかたとしこ)
住 所：	〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 149 番地

TEL 番号 :	022-214-3708
FAX 番号 :	022-214-3342
E-mail :	toshiko@staff.miyakyo-u.ac.jp
申込締切日 :	平成30年10月31日(水)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
高田淑子	H24-H27	基盤研究 (C)	24501034	I Tを駆使した初等教育における 天体観察授業教材の開発と実践
高田淑子	H27-H30	基盤研究 (C)	15K00961	モバイル望遠鏡を活用した学校教 育における新しい天体観察授業の 展開



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。